

国際海洋文化都市・清水を目指し

海洋・地球総合ミュージアム(仮称) を整備します!

平成31年2月、静岡市海洋文化拠点施設基本計画を策定

展示コンセプト

「わたしと海と地球」の
つながりを実感する
そのきっかけは、「駿河湾」



画像は全てイメージです。

施設の役割

- 1 国際海洋文化都市としてのブランド化**
駿河湾を中心とした海洋文化・海洋研究の価値を結集することで、国際海洋文化都市のイメージ形成とシティブランディングを図る。
- 2 国際的な集客と賑わい創出**
地球規模の海洋文化をテーマとしたエリアを形成し、クルーズや周辺施設と連携した国際的な集客を図り、広域で賑わいを創出する。
- 3 海洋分野を拓く研究・教育促進**
海洋分野で活躍できる人材育成基盤の形成を図り、静岡からグローバルに活躍できる人づくり、次世代層の育成を促進する。
- 4 海洋産業の振興と経済波及**
海洋に関する産学交流を図る拠点を形成し、資源開発や防災、環境など未来を担う新産業創出につなげ、市域での波及効果を生み出す。

施設の特徴

- 世界的にも類まれな特色を持つ「駿河湾」を掘り下げることに加え、一展示施設に留まらず、海洋文化都市づくりを推進するシンボリックな役割を果たす。
- 民間事業者と東海大学、JAMSTECなどの学術機関とをつなぎ合わせ、分かりやすく楽しめる展示と最先端の海洋研究活動成果を融合し、魅力の高いエデュテインメント(教育と娯楽を合わせた)施設を目指す。



これからの
清水港
日の出地区



日の出を変える
ミュージアム

海洋・地球総合ミュージアム
(建設予定地)

クルーズ客や市民が集う
緑地(公園)
(計画)

商業施設を兼ねた
待合施設
(計画)

清水から広がる、グローバル・オーシャンフロンティア

「海洋・地球総合ミュージアム(仮称)」

水族館や博物館といったこれまでのミュージアムの垣根を越えて「海洋・地球の統合的理解」へ向けた、他に類を見ない新たな視点のミュージアムが海洋都市の「拠点」として誕生します。

駿河湾をきっかけとした、3つの展示キーワード

感じる

生命のゆりかご
海・地球

ひもとく

海と地球とわたしの
つながり

ひらく

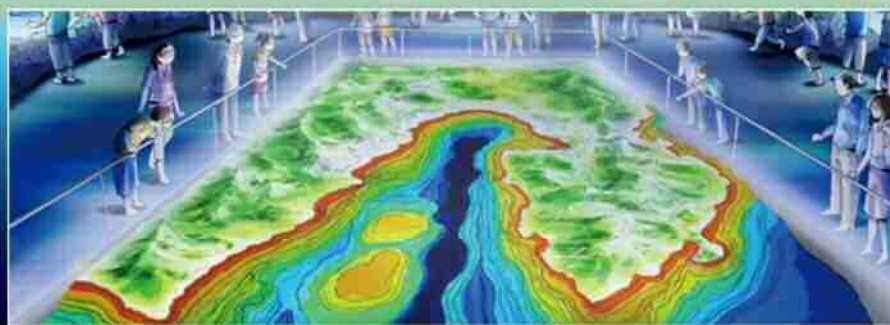
さらなる未知への
わたしたちの挑戦

展示イメージ



エントランス(展示入口)

海洋・地球のシステムを壮大なスケールで描く没入感のある導入演出



わたしたちと駿河湾

駿河湾の成り立ちや現在の様子を紹介。その特異性を直感的につたえる迫力ある演出



駿河湾/陸水

駿河湾を支える陸水・生物のつながりと背景にある地質・植生などの様子を体感



駿河湾/浅海

浅い海と人間活動との関わりや、地形の様子を大型水槽や参加型展示で伝える



駿河湾/深海

深海海底の世界をイメージした空間で未知の海洋の不思議や、可能性を訴求



深海・地球を調査

JAMSTECや東海大の調査内容やデータを多彩なメディアで表現。地球上で起こる様々な現象を紐解く科学体験や、コミュニケーターとの対話の場を設置



駿河湾で遊ぶ

駿河湾や深海をモチーフにした、親子で楽しめるワクワクの体験型展示空間



展示出口

未知に包まれた駿河湾のリアルな姿を体感し、研究者と共に更なる探求への一歩を踏み出す未来への道

詳しくは
静岡市HPへ

画像は全てイメージです。

海洋文化拠点施設へのお問い合わせ
静岡市海洋文化都市政策課
TEL 054-354-2343

静岡市のHPにて情報公開しています!こちらまでご覧ください。 http://www.city.shizuoka.jp/169_000039.html

駿河湾の深海に関する展示は「日の出マリニャラリー」でも!!

